

歩掛参考見積募集要領

次のとおり歩掛参考見積を募集します。

令和7年9月5日

独立行政法人水資源機構

筑後川下流総合管理所長 北村 達也

1. 目 的

この歩掛参考見積の募集は、筑後川下流総合管理所で予定している業務の積算の参考とするための標準的な作業歩掛及び同分野に関連する技術資料（以下、参考見積等という）について、募集するものです。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和7・8年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成6年5月31日付け6経契第443号）に基づき、筑後川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

- (1) 参考見積書は、作業項目毎に必要な技術者、資機材の人数等を記載して提出して下さい。なお、参考見積書の様式は別紙ー2見積様式を参考にしてください。
- (2) 提出期間：令和7年9月22日(月)まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後5時まで
- (3) 提出先

独立行政法人水資源機構 筑後川下流総合管理所 所長 北村 達也 宛
なお、送付先は以下のとおりとする。

【担当】筑後川下流総合管理所 経理課 鶴川

〒830-0071 福岡県久留米市安武町武島1063-2

TEL 0942-26-4551 FAX 0942-26-1525

E-mail: nyukei_chikugokaryu@water.go.jp

(4) 提出方法

書面は持参、郵送、FAX またはメール（いずれも社印があること）により提出するものとします。

ただし、社印は「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先を明記することで省略することができます。

なお、参考見積書の件名は「福岡導水施設機能調査合理化検討業務（仮称）」としてください。

(5) 業務費の構成と歩掛見積徴取範囲

- ① 本歩掛参考見積を適用する業務費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料（調査等編）」（以下「基準書」という。）によるものとします。

- ② 歩掛参考見積徴取範囲は基準書で定義されている直接人件費のうち、下記「4. 参考見積内容」を実施する為に必要な技術者の人数及び機械等損料を募集します。

なお、見積金額には消費税は含まないものとします。

(6) 技術者の職種と定義

国土交通省が公表している「令和7年度設計業務委託等技術者単価」における「技術者の職種区分定義」によるものとします。

4. 参考見積内容

(1) 基本事項

歩掛参考見積りは、入札目的のものだけではなく、別紙ー1 参考見積条件に示す作業を実施する標準的な歩掛とします。

(2) 目的

「福岡導水施設機能調査合理化検討業務（仮称）」を行うために必要な歩掛を徴取するものです。

(3) 見積内容

見積内容の詳細については、別紙ー1 参考見積条件のとおりとします。

(4) 見積有効期限

令和8年（2026年）3月末日とします。

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面（様式は自由）により提出してください。

(1) 提出期間：令和7年9月16日（火）まで

持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後5時まで

(2) 提出場所：3. (3) に同じ。

(3) 提出方法：3. (4) に同じ。

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

(1) 閲覧期間：質問書提出期限の翌々日から見積書提出期限終了まで

(2) 閲覧方法：ホームページに掲載します。

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

参考見積提出者の負担とする。

8. ヒアリング

提出していただいた参考見積書についてヒアリングを実施することがあります。

9. その他

この参考見積書をご提出いただいたことで、業務の指名又は競争参加資格をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、業務積算の目的以外には使用いたしません。

参考見積条件

1. 業務目的

本業務は福岡導水施設における、機能保全計画に基づき実施する導水管内機能調査のさらなる合理化・省力化を図るため、施設の通水を停止する期間（断水期間）において、DX の取組として水中ドローン（以下、ROV（Remotely Operated Vehicle）という。）による水中部調査の適用性を検証し、これまでの福岡導水での取組についてとりまとめを行うものである。また、今後の維持管理の合理化・省力化に資する機能診断のあり方を検討するものである。

併せて、空水状態で管内を調査する機能調査を行い、調査結果から施設の健全度の更新を行うものである。

2. 事前準備

受注者は、本業務に関する業務内容を十分に把握したうえで、現地踏査を行い、それらをもとに調査実施にあたっての技術的方針（調査方法、安全対策など及び作業工程を検討し、詳細な業務計画を監督員に提出するものとする。

3. 調査区間

3-1 調査区間

調査区間は、表－ 1 のとおりである。

表－ 1 調査区間

調査内容	調査箇所	構 造	備 考
導水管内 ROV 調査検証①	福岡県小郡市小郡地内 AV54～下流区間 (約 0.25 km)	管径 φ 1,500mm (内径) 管種：鋼管	平成 28 年管内調査箇所 搬入口： AV54（マンホール蓋 φ 1200、 人孔フランジ蓋 φ 800）
導水管内 ROV 調査検証②	福岡県小郡市小郡地内～佐賀県 三養基郡基山町大字長野地内 AV32～AV35 (約 1.2 km)	管径 φ 1,500mm (内径) 管種：鋼管	平成 28 年管内調査箇所 搬入口： AV35（マンホール蓋 φ 1200、 人孔フランジ蓋 φ 600）
導水管内機能 調査	福岡県小郡市小郡地内～佐賀県 三養基郡基山町大字長野地内 AV33～SV6 (約 0.9 km)	管径 φ 1,500mm (内径) 管種：鋼管	平成 28 年管内調査箇所 搬入口：AV33、AV54、AV35

※調査区間については、【別紙－ 3】参考図を参照

※過年度の管内調査箇所の調査結果については、【別紙－４】を参照

3-2 管内の水理条件

通水停止期間中であることから流速なし、管内の水深 1.0m 以上～1.5m 以下、濁度は概ね 5.0～10.0mg/L（度）程度を想定している。

3-3 調査条件

導水管内作業は、令和 8 年 1 月下旬から中旬に予定している約 10 日間の通水停止期間のうち、管内の排水・充水及び管内水入替期間を除いた 7 日間で実施するものとし、調査日数は、導水管内 ROV 調査は概ね 3 日、導水管内機能調査は概ね 4 日とする。詳細な調査時期は調査職員が別途指示するものとする。また、一般道上における作業時間は原則として 8：00～17：00 とする。

3-4 その他調査条件

- (1) 水中ドローン投入口付近まで車両の進入は可能であり、また投入箇所は表－１のとおりである。
- (2) 調査機種の選定においては、調査区間の管径及び投入箇所の開口部で投入・回収が可能なサイズとする。
- (3) ROV の投入・回収に際して、仮設足場等の設置は不要と計画している。

4. 導水管内 ROV 撮影調査検証

導水管内 ROV 調査は、事項に示す適用性検証を目的としている。

4-1 調査準備

撮影にあたり作業箇所において ROV の試運転等及びポータブル水質計等を用いて表 4－１に示す環境計測を行い、撮影に支障がないか現地状況の確認を行うものとする。なお、撮影に支障がある場合は調査職員と協議するものとする。

表 4－１ 環境計測項目

計測項目	計測器	単位等	計測回数	備考
気 温	温度計	℃	調査時 1 回	
水 温	水温計	℃		
天 候	目視	—		
濁 度	濁度計	mg/L（度）		

4-2 導水管内 ROV 撮影調査検証

- (1) 撮影した動画及び静止画等のデータは、報告書の添付資料として提出する。
なお、解像度は動画：Fuii HD(30fps)、静止画：200 万画素と同等以上とする。
- (2) ROV 調査検証にあたっては、下記の①、②を試行検証する。
 - ・導水管内 ROV 調査検証① 曲管部・勾配部区間における ROV の適用性検証
「管内水中部撮影調査の水中ドローン活用に関する手引き（案）」を参考に、機器を選定し、曲管及び勾配のある区間において、水平部と同等な潜航調査が可能か検証するものものとする。なお、①では②で検証する長距離潜航可能な

機体についても、同様の検証を実施する。また、撮影した映像は鮮明化処理を施すものとし、管内の変状（塗膜剥離、発錆等）箇所を確認できるように、変状展開図及び変状箇所の写真台帳を作成し、空水での導水管内機能調査の結果と照らし合わせて調査精度を確認することとする。

- ・導水管内 ROV 調査検証② 長距離潜航可能な機体による水中部調査の試行
上記の①と同一空気弁からの潜航で、調査延長 1.0 km以上が可能な機体を使用し、AV32～AV35 区間約 1.2 kmでの走行性・操縦性を確認し、長延長における機体の適用性を検証することとする。

5. 導水管内機能調査

施設機能診断を目的として、AV33～SV6 の区間において、以降に示す機能調査を実施するものとする。

5-1 調査準備

調査にあたっては導水管の施工管割図と現地の管割を確認し、管割番号等のマーキングを行うとともに、調査計画検討のため管内状況の目視確認を行うこととする。

5-2 目視調査

導水管のたわみ、蛇行、沈下、内面（腐食、塗膜剥離等）状況調査、可とう管状況調査及び土砂堆積状況調査を目視にて実施するものとする。また、可とう管状況調査については、以下の方法により偏心量の計測を行うものとする。

なお、空水調査時の開口空気弁は、AV33、AV54、AV35 とする。

- ① 面間長の計測：天地左右及び各中間点（計 8 方向）
- ② ねじれ確認：天地左右の交差延長を計測
- ③ 沈下量調査：水準器等を利用して管底部の上下流方向の沈下量の差を計測

過年度調査において、デプスゲージを使用した箇所、目視調査により確認された錆こぶ箇所、デプスゲージを利用した腐食減肉深さの測定を調査職員が指示する場合がある。この場合は、設計変更の対象とする。

5-3 たわみ量調査

1 箇所／50mを標準とし、たわみ量（縦横 2 箇所）の測定を行い、たわみ率を算出するものとする。

5-4 内面塗膜厚調査

1 箇所／100mを標準とし、膜厚計を用いて管内面の塗膜厚を測定（天地左右）するものとする。

5-5 板厚調査

1 箇所／200m を標準とし、JIS Z 2355「非破壊試験－超音波厚さ測定－」に準じて、超音波厚さ測定装置を用いて板厚を測定（天地左右 4 点と、それぞれの中間点の計 8 点）するものとする。

5-6 鉛筆硬度試験

1箇所／1工区を標準とし、JIS K 5600-5-4「引っかき硬度（鉛筆法）」に準じて、工場塗装部及び現場塗装部の塗膜硬度の確認を行うものとする。

6. 調査結果とりまとめ

受注者は、業務の各段階で作成された成果をもとに過年度と今回の調査結果を比較して、劣化の進行等及び水中ドローンによる調査精度を取りまとめるものとする。

7. 設計業務

7-1 計画準備

受注者は、設計図書及び貸与資料等に基づき業務目的及び業務内容を十分に把握した上で、業務計画書を作成する。

7-2 施設の総合評価

準拠基準に基づき導水管内機能調査の結果を整理し、調査単位ごとに施設の健全度を判定（過年度の評価結果からの更新）する。また、過年度の調査結果も含めて総合評価結果のとりまとめを行う。

7-3 導水管内機能調査における DX の取組整理

① 水中部調査の精度把握

過年度及び本年度実施された水中部調査の結果をとりまとめ、ROV による水中部調査の精度を把握する。

② 導水管路区間の水中部調査方法の整理

導水管路区間における水中部調査方法について、仮設等も含めた調査方法を検討する。また、導水管内 ROV 撮影結果を踏まえ、管内排水作業の手順や課題、留意事項をとりまとめる。

③ DX の取組整理

上記①、②の整理を踏まえ、不可視部分の機能診断調査において、新技術導入により合理化・省力化がなされた現状を整理し、更なる合理化・省力化を図るために必要な ROV の性能や運用面での課題をとりまとめる。

④ 「管内水中部撮影調査の水中ドローン活用に関する手引き（案）」の更新

上記③の検討結果を踏まえ、「管内水中部撮影調査の水中ドローン活用に関する手引き（案）」の更新を行う。

7-4 将来の維持管理のあり方検討

① 福岡導水管水路区間の機能調査における現状及び課題の整理

福岡導水管路区間全線を対象に、管内の変状（塗膜剥離、発錆等）箇所や健全度、機能診断計画上の調査及び対策の進行度、機能診断調査を行う上での仮設等を含めた調査条件、機能診断を行う上での課題を整理する。

② 維持管理のあり方検討

機能診断のさらなる合理化・省力化と施設管理全体の DX の体系化を目指し、管路維持管理における課題をとりまとめ、課題に対する DX 技術適用可能性について整理を行うとともに、DX 技術の概要や他分野での活用状況等について整理を行う。整理結果より、管水路の維持管理におけるあり方について検討を行う。また、取り組むべき課題に対する今後の取組方針について検討を行い、ロードマップ等にとりまとめる。

7-5 報告書作成

受注者は、設計業務の目的を踏まえ、設計業務の各段階で作成された成果をもとに報告書を作成する。

—以上—

1. 件名 福岡導水施設機能調査合理化検討業務(仮称)

2. 参考見積内容 見積もり有効期限は令和8年3月末日までとする。
(作成例1:作業歩掛等)

作業項目		単位	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	機械経費	材料費	直接経費 (その他)	備 考
【1. 事前準備】												
(1) 事前準備		1式当たり	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	－	－		
※調査箇所数の増減により歩掛かりを補正する必要があるば、補正式を記載してください。												
【2. 導水管内ROV撮影調査検証】												
(1) 調査準備		1式当たり	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	直接人件費の〇%	直接人件費の〇%		日当り作業量 :〇km/日
(2) 導水管内ROV調査検証① 0.25km	φ 1500	0.1km当たり	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	直接人件費の〇%	直接人件費の〇%		日当り作業量 :〇km/日
(3) 導水管内ROV調査検証② 1.2km	φ 1500	0.1km当たり	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	直接人件費の〇%	直接人件費の〇%		日当り作業量 :〇km/日
【3. 導水管内機能調査】 0.9km												
(1) 調査準備		1式当たり	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	直接人件費の〇%	直接人件費の〇%		日当り作業量 :〇km/日
(2) 目視調査	φ 1500	0.1km当たり	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	直接人件費の〇%	直接人件費の〇%		日当り作業量 :〇km/日
(3) たわみ量調査	φ 1500	1箇所当たり	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	直接人件費の〇%	直接人件費の〇%		日当り作業量 :〇箇所/日
(4) 内面塗膜厚調査	φ 1500	1箇所当たり	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	直接人件費の〇%	直接人件費の〇%		日当り作業量 :〇箇所/日
(5) 板厚調査	φ 1500	1箇所当たり	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	直接人件費の〇%	直接人件費の〇%		日当り作業量 :〇箇所/日
(6) 鉛筆硬度試験	φ 1500	1箇所当たり	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	直接人件費の〇%	直接人件費の〇%		日当り作業量 :〇箇所/日
【4. 調査結果とりまとめ】												
(1) 調査結果とりまとめ		1式当たり	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	－	－		

	単位	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	機械経費	材料費	直接経費 (その他)	備 考
【5. 設計業務】											
(1) 計画準備	1業務当たり	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	－	－		
(2) 施設の総合評価	1業務当たり	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	－	－		
(3) 導水管内機能調査におけるDXの取組整理											
① 水中部調査の精度把握	1業務当たり	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	－	－		
② 導水管路区間の水中部調査方法の整理	1業務当たり	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	－	－		
③ DXの取組整理	1業務当たり	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	－	－		
④ 「管内水中部撮影調査の水中ドローン活用に関する手引き(案)の更新	1業務当たり	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	－	－		
(4) 将来の維持管理のある方検討											
① 福岡導水管水路区間の機能調査における現状及び課題の整理	1業務当たり	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	－	－		
② 維持管理のあり方検討	1業務当たり	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	－	－		
(5) 報告書作成	1業務当たり	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	－	－		

※単位は、「歩掛参考見積依頼書」に記載する作業数量とします。

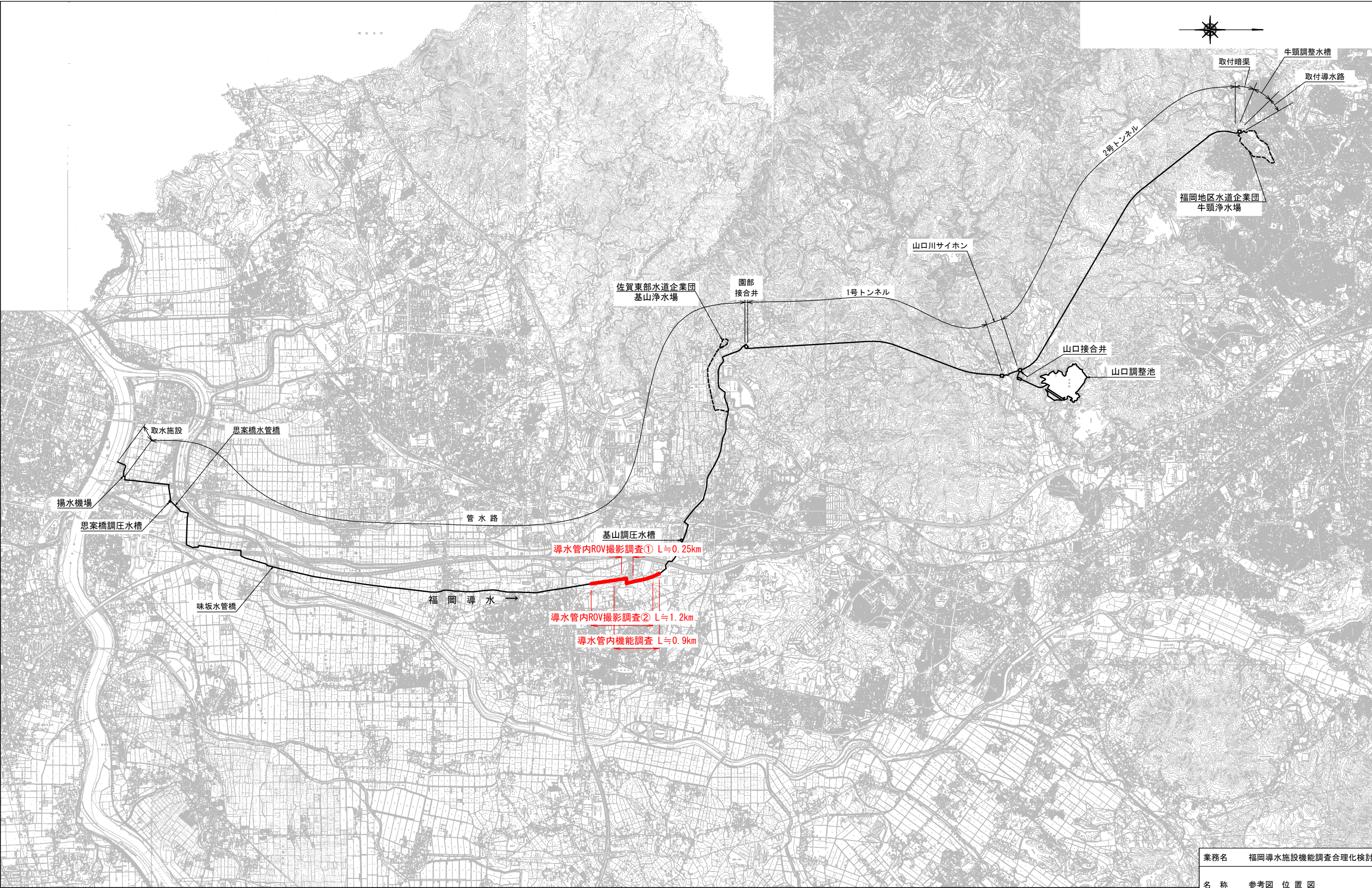
※必要な職種については、適宜追加して下さい。

※機械経費及び材料費について、直接人件費等に対する率で計上する場合は、その記載をお願いします。

なお、資機材等について、それぞれの作業別に積み上げて頂いても構いません。

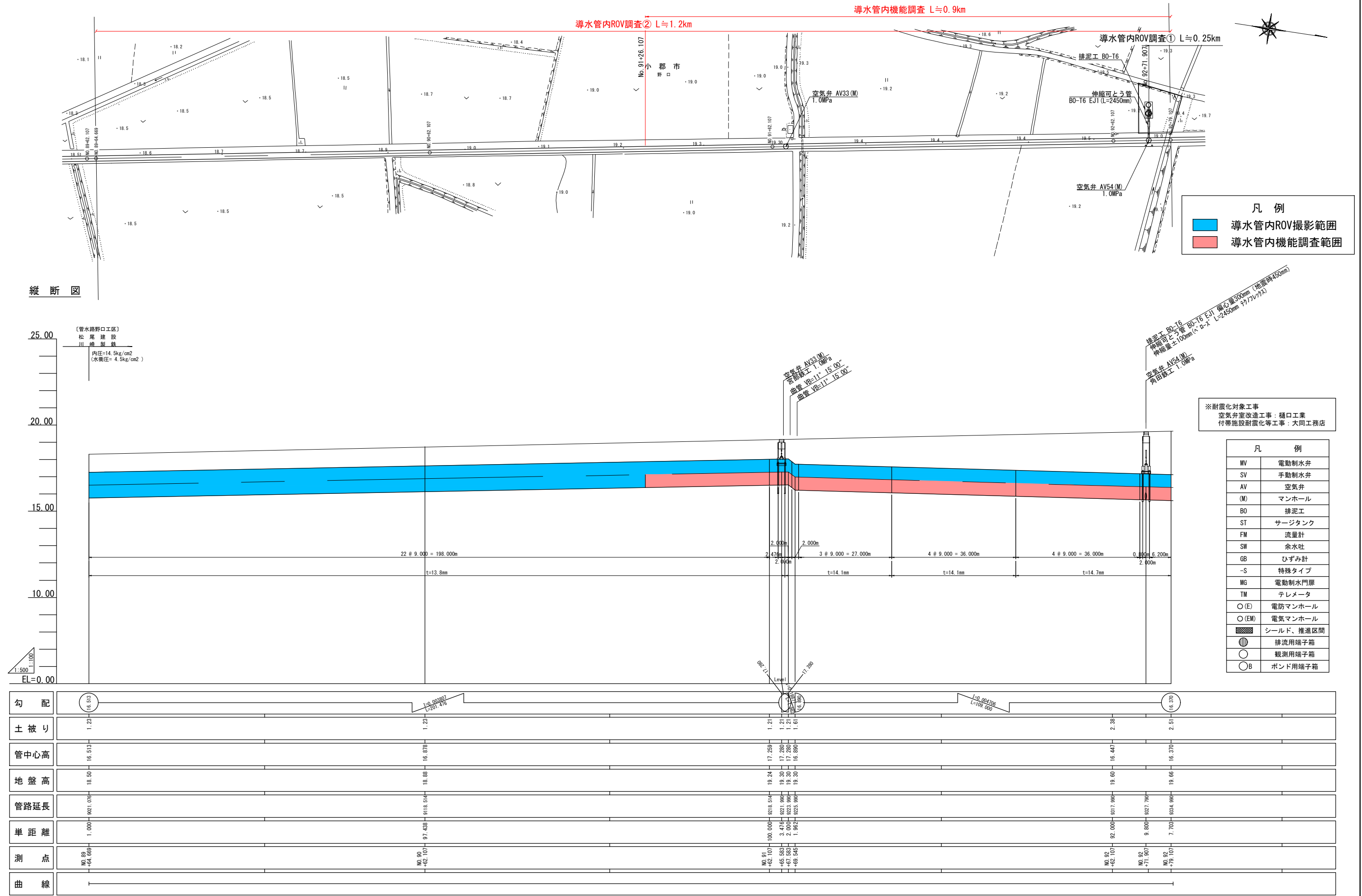
その場合、基礎価格、損料率等が分かるものについては記載願います。(100,000円(基礎価格)×1%(損料)=1000円/日÷40箇所/日=25円/箇所)

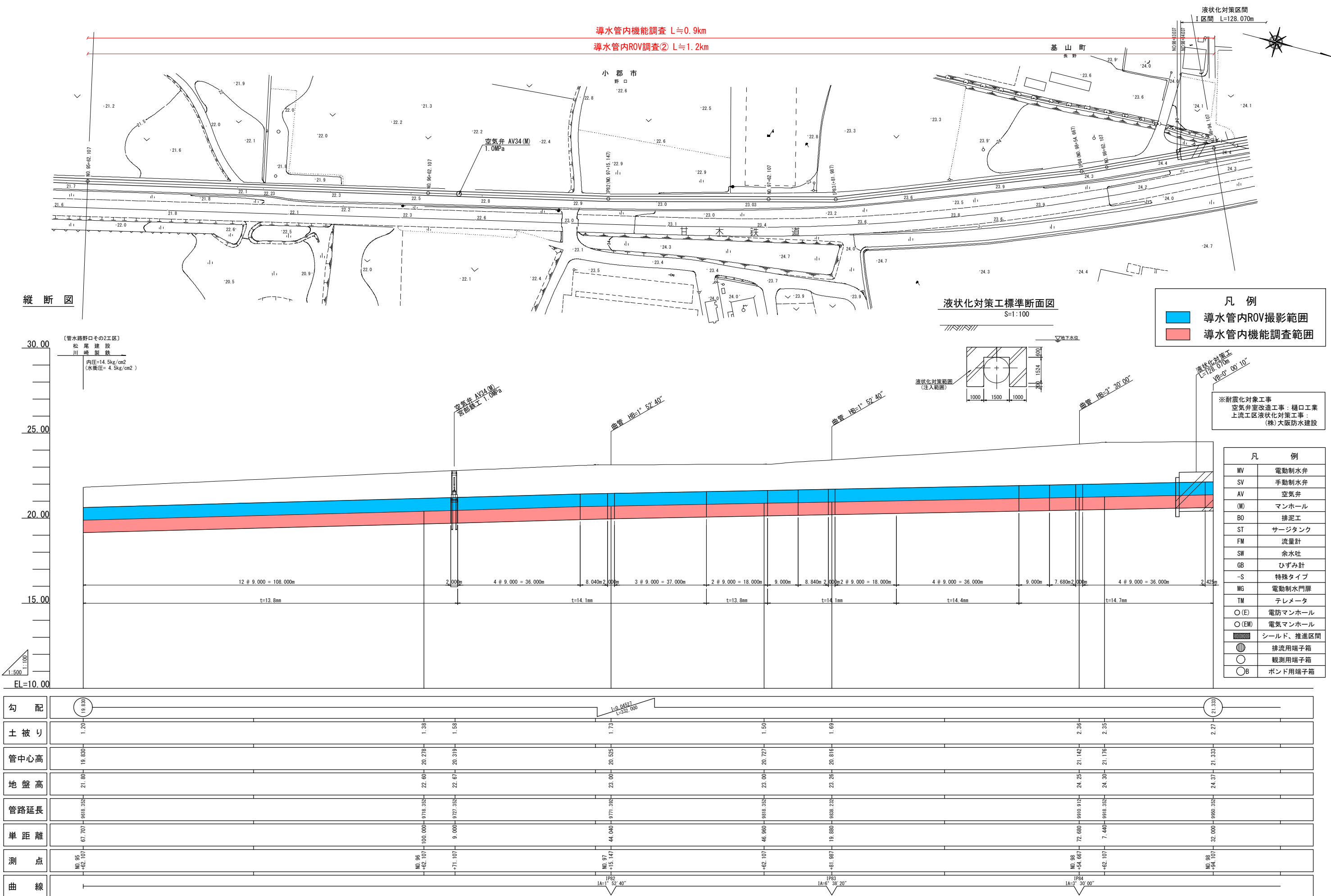
※各作業別に日当たり作業量を記載願います。

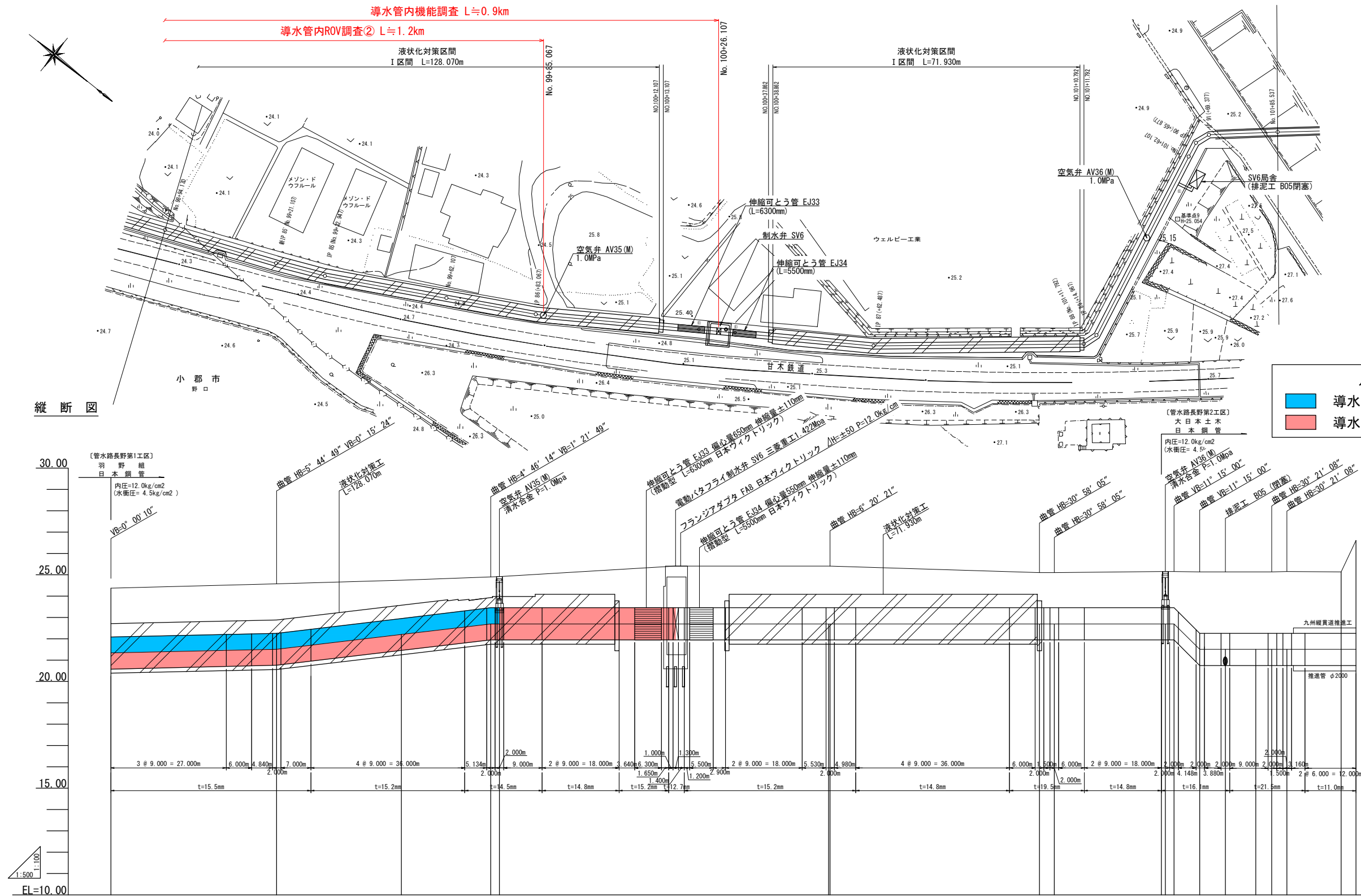


図面は全てA1版をA3版に縮小したものである。

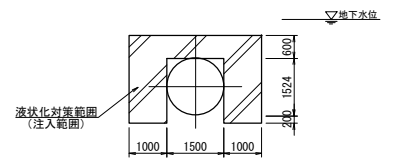
業務名	福岡導水施設機能調査合理化検討業務（仮称）		
名 称	参考図 位 置 図		
登録番号		整理番号	
独立行政法人水資源機構		筑後川下流総合管理所	







液状化対策工標準断面図
S=1:100

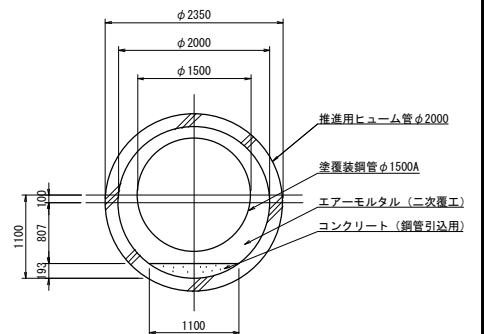


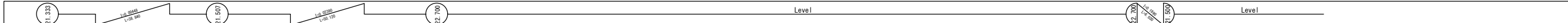
※耐震化対象工事

上流工区耐震化等工事	： 梅林建設
付帯施設耐震化等工事	： 大同工務店
長野地区制水弁室拡幅工事	： 甘木鉄道
空気弁等整備工事	： 亜細亜建設
上流工区制水弁設備整備工事	： 友友金属バイブレンジ
上流工区液状化対策工事	： 阪大防水建設

凡 例	
MV	電動制水弁
SV	手動制水弁
AV	空気弁
(M)	マンホール
BO	排泥工
ST	サージタンク
FM	流量計
SW	余水吐
GB	はずみ計
-S	特殊タイプ
MG	電動制水門扉
TM	テレメータ
○(E)	電防マンホール
○(EM)	電気マンホール
	シールド、推進区間
	排水用端子箱
	観測用端子箱
	ボンデ用端子箱

推進工標準断面図
S=1:50



勾 配																								
土 被 り	2.27		2.305		2.33		1.80		1.42	1.43		1.95		1.94		1.63	1.63	1.63		2.88	2.88			
管中心高	21.333		21.454		21.507		22.20		22.700	22.700		22.700		22.700		22.700	22.700	22.700		21.500	21.500			
地 盤 高	24.37		24.52		24.57		24.75		24.91	24.91		25.40		25.40		25.15	25.15	25.15		25.13	25.14			
管路延長	9950.35		9977.35		9988.19		10018.35		10041.31	10039.31		10085.35		10118.35		10199.21	10197.21	10195.21		10095.36	10071.35			
単 距 離	32.000		27.000		11.840		29.160		2.000	20.960		41.040		36.000		2.000	25.000	20.000		6.030	5.908			
測 点	N0_08 +34.10		N0_09 +32.10		N0_09 +32.94		+42.10		+85.06	+83.06		N0_09 +32.10		+42.48		+42.96	+38.85	+40.96		+48.99	+54.99			
曲 線																								

IP85' は、上流工区液状化対策工事にて確認したため追加した。

1. 野口工区

口径 1500mm																										
区間		野口工区																								
管割番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
管 種 別		鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	AV31	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管
管長(m)		6.32	9.00	6.50	2.00	2.00	2.00	7.20	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	7.04	2.00	2.00	9.00	9.00	9.00
管内状況	漏水																									
	ひび割れ																									
	内面塗装劣化(%)																									
	発錆(%)																									
	滞水(mm)	370	400	420	430	70	70	70	70	70	70	50	70	70	90	100	120	110	100	70	60	70				
	蛇行・沈下																									
	たわみ量(%)									1.7						1.9				2.0						
	内面塗膜厚(μm)															641.8										
	板厚(mm)																									
	鉛筆硬度																									
区間		野口工区																								
管割番号		26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
管 種 別		鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	AV32	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管
管長(m)		9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	4.82	2.00	2.00	2.30	2.00	9.00	9.00	9.00
管内状況	漏水																									
	ひび割れ																									
	内面塗装劣化(%)																						0.27			
	発錆(%)																									
	滞水(mm)																						140	130	110	90
	蛇行・沈下																									
	たわみ量(%)			1.2					1.1			1.2			1.3										1.3	
	内面塗膜厚(μm)			646											560.8											
	板厚(mm)			13.66																						
	鉛筆硬度																									
区間		野口工区																								
管割番号		51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75
管 種 別		鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管
管長(m)		1.60	2.00	9.00	4.00	8.90	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	2.00	3.50	2.00	9.00	7.61	2.00	2.00	9.00	9.00
管内状況	漏水																									
	ひび割れ																									
	内面塗装劣化(%)					0.36																				
	発錆(%)																									
	滞水(mm)	100	100	90	80	80	60	50	70	80	100	120	150	170	170	180	190	200								
	蛇行・沈下																									
	たわみ量(%)						1.7					2.2					1.2									
	内面塗膜厚(μm)						644.5										587									
	板厚(mm)						14.51																			
	鉛筆硬度																									

○健全度評価



S-2 補強(補修)



S-3 補修(補強)



S-4 要観察



S-5 対策不要

口径 1500mm																											
区間		野口工区																									
管割番号		76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	
管 種 別		鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	AV33	鋼管	鋼管	鋼管	
管長(m)		9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	2.48	2.00	2.00	2.00	9.00	
管内状況	漏水																										
	ひび割れ																										
	内面塗装劣化(%)			0.77																							
	発錆(%)																										
	滞水(mm)																										
	蛇行・沈下																										
	たわみ量(%)	1.4	/	/	/	/	/	1.1	/	/	/	/	1.3	/	/	/	/	/	0.7	/	/	/	/	/	/	/	
	内面塗膜厚(μm)	/	/	/	/	/	/	562.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	531.8	/	/	/	/	/	/	/	
	板厚(mm)	/	/	/	/	/	/	13.68	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	鉛筆硬度	/	/	/	/	/	/	現4H 工2H	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
区間		野口工区																									
管割番号		101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	
管 種 別		鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	AV54	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	
管長(m)		9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	7.93	2.00	8.16	2.00	1.50	2.00	7.00	9.00	9.00	9.00	9.00	8.00	9.00	2.00	1.50	2.00	
管内状況	漏水																										
	ひび割れ																										
	内面塗装劣化(%)												20.00														
	発錆(%)																										
	滞水(mm)										60	70	120	120			30	50	30					20	30	40	
	蛇行・沈下																										
	たわみ量(%)	1.5	/	/	/	/	/	1.3	/	/	/	/	/	/	/	1.5	/	/	/	/	1.5	/	/	/	/	/	
	内面塗膜厚(μm)	/	/	/	/	/	/	599	/	/	/	/	/	/	/	/	1.5	/	/	/	/	540.5	/	/	/	/	
	板厚(mm)	/	/	/	/	/	/	14.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	鉛筆硬度	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
区間		野口工区																									
管割番号		126	127	128	129	130	131	132	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150	
管 種 別		鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	
管長(m)		9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	2.50	2.00	2.00	2.00	8.86	2.00	1.50	2.00	9.00	3.55	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	2.00	5.00	9.00	
管内状況	漏水																										
	ひび割れ																										
	内面塗装劣化(%)																										
	発錆(%)																										
	滞水(mm)											90	100	120	130	110	100	80	50	30							
	蛇行・沈下																										
	たわみ量(%)	/	/	/	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	1.7	/	/	/	/	1.0	/	/	/	/	/	
	内面塗膜厚(μm)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	582.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	板厚(mm)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	17.28	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	鉛筆硬度	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	

○健全度評価

S-2 補強(補修)

S-3 補修(補強)

S-4 要観察

S-5 対策不要

口径 1500mm																										
区間		野口工区																								
管割番号		151	152	153	154	155																				
管 種 別		鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管																				
管長(m)		9.00	9.00	9.00	9.00	9.00																				
管内状況	漏水																									
	ひび割れ																									
	内面塗装劣化(%)																									
	発錆(%)																									
	滞水(mm)																									
	蛇行・沈下																									
	たわみ量(%)	/	0.9	/	/	/																				
	内面塗膜厚(μm)	/	/	/	642.8	/																				
	板厚(mm)	/	/	/	/	/																				
	鉛筆硬度	/	/	/	/	/																				
区間																										
管割番号																										
管 種 別																										
管長(m)																										
管内状況	漏水																									
	ひび割れ																									
	内面塗装劣化(%)																									
	発錆(%)																									
	滞水(mm)																									
	蛇行・沈下																									
	たわみ量(%)																									
	内面塗膜厚(μm)																									
	板厚(mm)																									
	鉛筆硬度																									
区間																										
管割番号																										
管 種 別																										
管長(m)																										
管内状況	漏水																									
	ひび割れ																									
	内面塗装劣化(%)																									
	発錆(%)																									
	滞水(mm)																									
	蛇行・沈下																									
	たわみ量(%)																									
	内面塗膜厚(μm)																									
	板厚(mm)																									
	鉛筆硬度																									

○健全度評価

S-2 補強(補修)

S-3 補修(補強)

S-4 要観察

S-5 対策不要

2. 野口その2工区

口径 1500mm																										
区間		野口その2工区																								
管割番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
管 種 別		鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	AV34
管長(m)		5.20	2.90	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.15	9.00	8.00	9.00	9.00	9.00	2.00	9.00	9.00	8.87	9.00	2.00
管内状況	漏水																									
	ひび割れ																									
	内面塗装劣化(%)																									
	発錆(%)																									
	滞水(mm)																									
	蛇行・沈下																									
	たわみ量(%)	1.3					1.5						2.0					1.9							1.5	
	内面塗膜厚(μm)	804.3											790												568.3	
	板厚(mm)	13.57																							14.5	
	鉛筆硬度																									
区間		野口その2工区																								
管割番号		26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43							
管 種 別		鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管							
管長(m)		7.65	9.00	9.00	2.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	7.70	2.00	2.45	9.00	9.00	9.00	9.00							
管内状況	漏水																									
	ひび割れ																									
	内面塗装劣化(%)																									
	発錆(%)																									
	滞水(mm)																									
	蛇行・沈下																									
	たわみ量(%)						1.5							1.7												
	内面塗膜厚(μm)													836.3												
	板厚(mm)																									
	鉛筆硬度																									
区間																										
管割番号																										
管 種 別																										
管長(m)																										
管内状況	漏水																									
	ひび割れ																									
	内面塗装劣化(%)																									
	発錆(%)																									
	滞水(mm)																									
	蛇行・沈下																									
	たわみ量(%)																									
	内面塗膜厚(μm)																									
	板厚(mm)																									
	鉛筆硬度																									

○健全度評価

S-2 補強(補修)

S-3 補修(補強)

S-4 要観察

S-5 対策不要

3. 長野第1工区

口径 1500mm																										
区間		長野第1工区																								
管割番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
管種別		鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	AV35	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	可とう管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	可とう管
管長(m)		7.90	9.00	9.00	6.00	4.48	2.00	7.00	9.00	9.00	9.00	9.00	5.13	2.00	2.00	9.00	9.00	9.00	3.40	6.30	1.70	1.00	1.30	1.40	1.20	5.50
管内状況	漏水																									
	ひび割れ																									
	内面塗装劣化(%)	10.00	10.00	10.00																						
	発錆(%)																				2.50	4.00	5.00	2.50	3.25	
	滞水(mm)																									
	蛇行・沈下																									
	たわみ量(%)	1.5	/	/	/	/	/	/	1.1	/	/	/	/	/	/	1.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	内面塗膜厚(μm)	710.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	696.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	板厚(mm)	15.74	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	鉛筆硬度	現2H 工2H	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
区間		長野第1工区																								
管割番号		26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42								
管種別		鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管	鋼管								
管長(m)		3.00	9.00	9.00	5.53	2.00	4.98	9.00	9.00	9.00	9.00	6.00	2.00	1.50	2.00	6.00	9.00	8.85								
管内状況	漏水																									
	ひび割れ																									
	内面塗装劣化(%)																									
	発錆(%)	5.00																								
	滞水(mm)	30	30	30	20		20	20	20	30	40	40	40	50	50	20										
	蛇行・沈下																									
	たわみ量(%)	/	1.3	/	/	/	/	/	/	0.9	/	/	/	/	/	/	/	1.3								
	内面塗膜厚(μm)	/	/	/	/	/	/	/	/	640.8	/	/	/	/	/	/	/	/								
	板厚(mm)	/	/	/	/	/	/	/	/	15.03	/	/	/	/	/	/	/	/								
	鉛筆硬度	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/								
区間																										
管割番号																										
管種別																										
管長(m)																										
管内状況	漏水																									
	ひび割れ																									
	内面塗装劣化(%)																									
	発錆(%)																									
	滞水(mm)																									
	蛇行・沈下																									
	たわみ量(%)																									
	内面塗膜厚(μm)																									
	板厚(mm)																									
	鉛筆硬度																									

○健全度評価

	S-2	補強(補修)		S-3	補修(補強)		S-4	要観察		S-5	対策不要
--	-----	--------	--	-----	--------	--	-----	-----	--	-----	------